

ピントの合う範囲をきめる

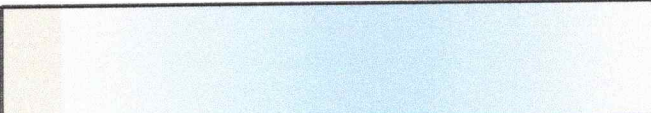
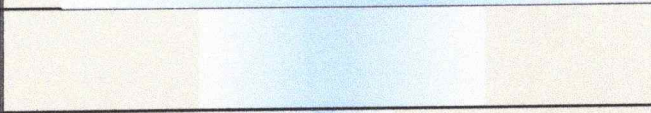
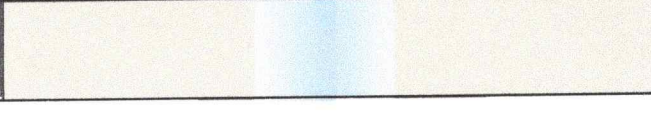
写真では絞りの持つ役割が一番といっても良い位に大変重要な役目のものです。
絞り数値を変える事によって写真の印象を変えることが出来ます。

参考 50 mm F1.4 (深度表)

レンズメーカーにより数値は変わります。

距離 絞	夫々のレンズでピントを合わせた位置 (仮定値)			
	1 m	3 m	10m	∞
F2.0	0.98 ~ 1.02	2.80 ~ 3.23	8.05 ~ 13.20	40.57 ~ ∞
F5.6	0.94 ~ 1.06	2.51 ~ 3.74	5.96 ~ 31.31	14.55 ~ ∞
F8.0	0.92 ~ 1.09	2.34 ~ 4.18	5.09 ~ 378.10	10.21 ~ ∞
F11	0.90 ~ 1.13	2.17 ~ 4.91	4.30 ~ ∞	7.44 ~ ∞

焦点距離の違う個々のレンズで写るピントの範囲が異なります。
焦点距離の短い広角系のレンズは焦点深度が深く（厚く）なります。
焦点距離の長い望遠レンズは焦点深度が逆に浅く（薄く）なります。

	広角 35mm	
	標準 50mm	
	望遠 150mm	



絞値が大きくてもピントの位置が近いと遠景にボケが生じる事もあります。

参考写真

望遠レンズ 200mm

絞値 F11.0

シャッター優先 Auto

写真は「光と影」の芸術と言われています。

「現代写真」ではフィルム写真とデジタル記録写真とが混在しているのでカメラを使う人には難しい時代になったと思います。

デジタルカメラの機能が電気機器モード式で煩雑になりました。

使用する時はモード（機能）等十分に気をつけてください。

写真は模倣から始まると言われています。

上達する近道は・・数多く写真写し記録する事です。